

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月17日更新

事務事業名	人権ふれあいセンター熊本県隣保館連絡協議会参画事業					<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連
総合計画体系	政策	3	教育の健康			所属部	教育委員会事務局	課長名 荒牧 聡
	施策	12	人権が尊重される社会づくり			所属課	人権啓発教育課	担当者名 緒田 友一
	施策の柱	44	人権教育啓発活動実践の推進			所属班	人権ふれあいセンター	(内線) 248-3893
予算科目	会計一般	款 3	項 1	目 9	事業連番 11433	根拠法令 熊本県隣保館連絡協議会会則		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input type="checkbox"/> 2年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)	

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	昭和47年度に4市町で組織化され、合志町隣保館は開館年度の昭和57年に加入した。熊本県隣保館連絡協議会(加入15市町19館)と同組織内の中央ブロック(熊本市、合志市、大津町、菊陽町の7館)が開催する研修会や会議等への参加と、同組織への負担金納入事務がある。 ※熊本県隣保館連絡協議会を「県隣協」と表記する。
【業務の流れ】	県隣協や中央ブロック主催の研修会への参加手続き、支出負担行為等の事務や熊本県隣協負担金の納入事務等
【主な予算費目】	旅費(費用弁償、普通旅費)、需用費(研修会資料代)、負担金
【意見や要望】	熊本県からは隣保館事業の根幹となる相談事業について、特に力を注ぐよう指導されている。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	当初予定されていた研修会がコロナ禍の影響で延期になっていたが、10月下旬の県隣協中央ブロック先進地視察研修や11月中旬の全隣協九州ブロック研修会、11月下旬の県隣協先進地視察研修等に参加し、隣保館職員としての資質向上に努めた。	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN) 例年行われている研修会等への参加(県隣協主催関係事業…総会1回、館長会議1回、要請行動1回、ブロック会議6回、初任者研修会1回、職員研修会5回、先進地視察研修会2回、宿泊研修会3回、学習会1回) 新型コロナウイルスの感染状況を見ながら参加予定
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 人 ア: 会議研修会参加者数 イ: 会議研修会回数	予算の主な増減の理由 九州外の先進地視察研修が1年ごとに実施されることによる増
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等 人権ふれあいセンターの職員	(単位) 人 ア: 人権ふれあいセンターの職員	② 対象指標(対象の大きさを表す指標) イ: 研修に参加した職員が有意義な研修と感じた人数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 隣保館同士の連携を深め、隣保館職員としての意識の向上を図り、資質を向上をさせる	(単位) 人 ア: 研修に参加した職員が有意義な研修と感じた人数	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標) イ: 研修に参加した職員が有意義な研修と感じた人数
*③成果指標設定の理由と3年度目標値設定の根拠 熊本県隣保館連絡協議会に参画することにより、職員相互の連携強化や意識の向上等が主な目的であるため		総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	30年度実績(決算)	31年度実績(決算)	2年度目標(当初予算)	2年度実績(決算)	3年度目標(当初予算)	4年度予定	5年度見込	6年度見込	
① 活動指標	ア 人		35	30	30	18	30	30	30	30	
	イ 回		25	20	20	15	20	20	20	20	
② 対象指標	ア 人		3	3	3	3	3	3	3	3	
	イ 回										
③ 成果指標	ア 人		3	3	3	3	3	3	3	3	
	イ 回										
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円								
		都道府県支出金	千円			40	112	73	73	73	
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A) 事業費計	一般財源	千円	223	251	223	164	180	222	222	222
		(A) 事業費計	千円	223	251	223	204	292	295	295	295
		(A)のうち指定経費	千円	140	140	140	140	140	140	140	140
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人	1	2	1	1	1	1	1	1
(B) 人件費計	延べ業務時間	時間	220	550	200	300	200	200	200	200	
	(B) 人件費計	千円	867	2,179	796	1,182	796	796	796	796	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,090	2,430	1,019	1,386	1,088	1,091	1,091	1,091	

